

フキ指導案 チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
4 年

5月 20日(火) 4時間目

算数「角」 4年（クラス算数） 6/8

本時のねらい

○分度器を使って、角をかくことができる。

本時のこだわり

分度器の操作は、やり方を教えて、活用できることを意識します。
(OKJ=教えて考えさせる授業)

段階	学習活動	指導・支援 (○) 評価 (☆)
導入 5	1. 今日のめあてを確認する。 正確に角を書こう。	○誤差は1度まで。
展開 5 → ○ → ○ → ○	2. 分度器を使った角の書き方を知る。【説明】 3. 角の書き方を確認する。【理解確認】 ・隣の人と、伝え合う。くじで指名する。 ・50度の角を書いてみる。 4. 210度の書き方を考える。【理解深化1】 C:180+30だから、直線を引いて、30度を測る。 C:360-150だから、150度を反対側に測る。 5. 分度器を使って、三角形を書く。【理解深化2】 T:どの辺から引く？ C:アイ。6cmってわかるから。真横の線だから。 ・実際に書く。	○早く終わった児童は、 85度、140度に挑戦する。 ○班(3人)で取り組み、 全員が解けるようにする。
まとめ 5	6. 練習問題に取り組む。 ・角を書くプリント(易)、三角形を書くプリント(難)を選択して取り組む。	☆分度器を使って、角をかくことができる。(観察、ノート)

【説明】やり方や、考え方を知る段階。

【理解確認】説明されたことが、再現できる段階。

【理解深化】活用できる段階。(1:180度を超える場合、2:図形への利用)*【振り返り】